

日本地衣学会 No.190

ニュースレター

Newsletter from the Japanese Society for Lichenology

目次

会務報告	779
会長就任挨拶／中嶋 裕之	779
会員通信	781
地衣を食べるタニ／田中 慶太	781
お知らせ	782
事務局からのお知らせ／川上 寛子	782

会務報告 *Reports of the JSL Activities*

会長就任挨拶

Message from the President, 2026 / by NAKASHIMA Hiroyuki

>>>>>>> 日本地衣学会会長 中嶋 裕之：久留米工業高等専門学校

この度、第13期(2026-2027年)の会長を拝命いたしました中嶋でございます。

吉村庸先生、山本好和先生、高橋邦夫先生、棚橋孝雄先生、原田浩先生、木下薫先生といった、日本地衣学会の発展に多大なご功績を残してこられた先生方の後任として務めさせていただくことにつきましては、前評議員の皆様よりご推薦を賜りお引き受けしたものの、今なお身に余る大役と感じており、重責に身の引き締まる思いです。

微力ではございますが、学会のさらなる発展に尽力する所存ですので、何卒よろしく願い申し上げます。

私は学生時代、広島大学理学部生物学科植物学専攻に所属し、学生実験において地衣類の形態観察や地衣成分の抽出などに触れたことが、地衣類との最初の出



日本地衣学会
第13期(2026-2027年)会長
中嶋 裕之

会いでした。隣接する植物分類学・地理学講座では、先輩である宮脇博巳先生や原田浩先生が地衣類の研究をされておりまして。なお、私の卒業論文は、大腸菌の呼吸系酵素活性に対する酸素の影響を扱った、微生物の生理学的研究でした。

その後、博士課程では鹿児島大学大学院連合農学研究科生物環境保全科学専攻に進み、植物ウイルスの遺伝子解析に取り組んだことで、遺伝子研究に強い興味を抱くようになりました。

1994年4月には久留米工業高等専門学校工業化学科(現・生物応用化学科)助手に着任いたしました。着任後、研究テーマに悩んでいた折に、佐賀大学文化教育学部いらっしゃった宮脇先生にご相談申し上げ、地衣類について多くのご指導をいただきました。

このように、研究対象として本格的に地衣類と向き合うようになったのは、久留米高専に赴任してからのことです。

2001年には日本南極地域観測隊に参加する機会に恵まれ、現地の地衣類が示す耐凍性機構に強い関心を抱きました。「日本地衣学会」が設立されたことを昭和基地で知り、すぐに入会したことを覚えています。帰国後は耐凍性関連遺伝子の探索に意欲を燃やし、PCR増幅やサンガー法によるシーケンス解析に取り組みましたが、容易には進みませんでした。次世代シーケンサーが普及したここ数年になって、ようやく研究が本格化したのが現状です。

学生の卒業研究では、地衣菌や共生藻の分離培養、rRNAコード領域の配列解析による系統解析などのテーマにも取り組んできました。しかし、地衣類に馴染みのない学生にとってはイメージが湧きにくく、ちょうど山本好和先生が毎年ゴールデンウィークの期間に

福岡県を訪問されるとのことで、1日観察会のお時間を頂戴するようになりました。

学生たちは日本地衣学会の大会発表も経験してきましたが、高専生(20~22歳)にとって大会は大きな緊張の場であると思います。その中で「アットホームな雰囲気先生方が丁寧にご指導くださった」との感想を多く聞き、大変ありがたく思っております。現職も残りわずかとなりましたが、学生が今後も地衣類に興味を持ってくれれば幸いです。

また、本年からは原田先生が九州にお越しになる予定であると同っており、九州地域の地衣類についてご教示いただけることを大変楽しみにしております。

日本地衣学会誌『Lichenology』については、綿貫委員長に引き続きお願いしております。皆様からの一層のご投稿をよろしくお願いいたします。

広報誌「ニュースレター」も、坂東委員長および3名の委員の方により引き続き発行される予定です。原稿依頼の際には、皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ホームページの運用は、長年にわたり原委員長にお願いしておりますので、今後ともご活用ください。

日本地衣学会は、数年後に設立から四半世紀を迎えます。今後のさらなる発展のためには、会員の確保と維持、財政基盤の確立、後継者の育成が重要と考えております。そのためにも、より多くの皆様に地衣類へ関心を持っていただき、若い研究者の積極的な参加を促すことが不可欠です。地域ネットワークを広げ、魅力ある学会づくりを目指してまいりますので、役員・委員会の皆様、そして会員の皆様には、引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。

地衣を食べるダニ

Mites Eating Lichen / by TANAKA Keita

地衣類を食べる小動物として、蛾・双翅類・甲虫類・トビムシ類・ナメクジ・カタツムリなどが知られています。長崎県で地衣を探していたところ、ヘリトリゴケを食べていたダニを見つけたので紹介します。見つけたのは2020年3月上旬、場所は大村市の山中です。林道沿いの岩上で地衣の子器かと思い近づいたところ、もそもそと動き、しかも脚がみえたので、ダニとわか

>>>>>>> 田中 慶太：西海市立西海中学校

り、びっくりした次第です(図1)。さらによく見ると、このダニがヘリトリゴケの上皮層がなく、白色の下皮層がのぞいている部分に集中しているのがわかり、ヘリトリゴケを食べているのがわかりました(図2、図3)。このダニはササラダニ類のウズタカダニの仲間のようなようです。藻類を含む上皮層を選択的に食べているように見えました。

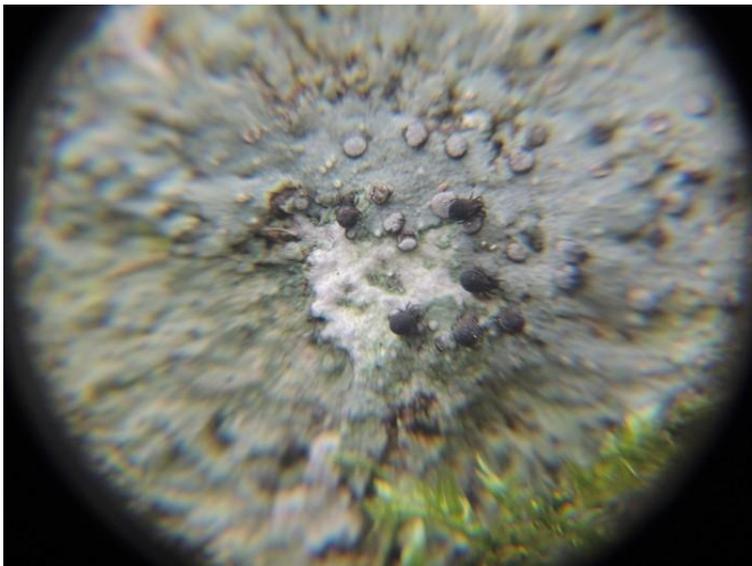


図1. ダニに食べられるヘリトリゴケ.



図2. ヘリトリゴケを食べるダニ(1).

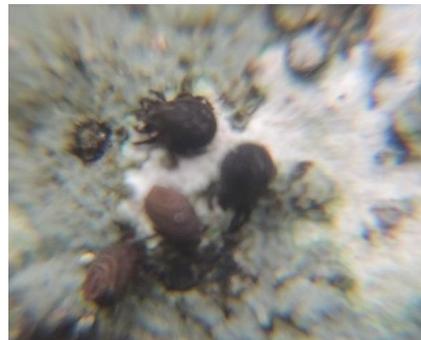


図3. ヘリトリゴケを食べるダニ(2).

事務局からのお知らせ

From Secretary of the Society / by KAWAKAMI Hiroko

>>>>>>> 川上 寛子：庶務幹事

このたび、日本地衣学会の庶務幹事を秋田県立大学
川上寛子 が担当することとなりました。

今後のお問い合わせにつきましては、新事務局まで
ご連絡くださいますようお願いいたします。

* * *

住所：〒010-0195 秋田市下新城中野字街道端西
241-438 秋田県立大学 生物資源科学部 生物生

産科学科 植物資源創成システム研究室 川上寛子

電話番号：018-872-1646（直通）

メールアドレス：khiroko@akita-pu.ac.jp

* * *

引き続き、学会運営へのご理解とご協力を賜ります
ようお願い申し上げます。

◆原稿募集

本誌は、会員からの原稿を随時募集しています。地衣類に
まつわるエピソード、思い出、あるいは地衣類に関する
写真とタイトル、簡単な説明文だけでも受け付けます。電
子メールにて次のアドレス宛に投稿御願いたします：

bandomakoto@aa6.mopera.ne.jp（坂東 誠）

●複写される方へ

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、(社)日本複写権
センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の従業員
以外、図書館も著作権者から複写権等の行使の委託を
受けている次の団体からの許諾を受けてください。著作物
の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、直接本会へご連
絡ください。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル 学
術著作権協会。

Tel: 03-3475-5618. Fax: 03-3475-5619.

E-mail: naka-atsu@muj.biglobe.ne.jp

アメリカ合衆国における複写については、次に連絡して
ください。

Copyright Clearance Center, Inc. 222 Rosewood
Drive, Danvers, MA 01923 USA.

Phone: (978) 750-8400. Fax: (978) 750-4744

●Notice about photocopying

In order to photocopy any work from this publication, you or
your organization must obtain permission from the following
organization which has been delegated for copyright for
clearance by the Japanese Society for Lichenology.

Except in the U.S.A.: Japan Academic Association for
Copyright Clearance (JAACC).

6-41 Akasaka 9-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052
Japan. Tel: 81-3-3475-5618. Fax: 81-3-3475-5619.
E-mail: naka-atsu@muj.biglobe.ne.jp

In the U.S.A.: Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA.
Phone: (978) 750-8400. Fax: (978) 750-4744

●*Newsletter from the Japanese Society for Lichenology*,
no. 190, pp. 779 - 782: eds. Bando M., Kawasaki E.,
Tanaka K., Ueda N., published by *the Japanese Society
for Lichenology*, 17 Feb. 2026.

日本地衣学会ニュースレター190号

発行日：2026年2月17日

編集：坂東誠・河崎衣美・田中慶太・上田菜央

発行者・発行所：日本地衣学会

〒010-0195 秋田市下新城中野字街道端西241-438

秋田県立大学 生物資源科学部 生物生産科学科

植物資源創成システム研究室
